

非行少年。なぜ？どうして？増えてしまったの？

中高生のみなさんへ

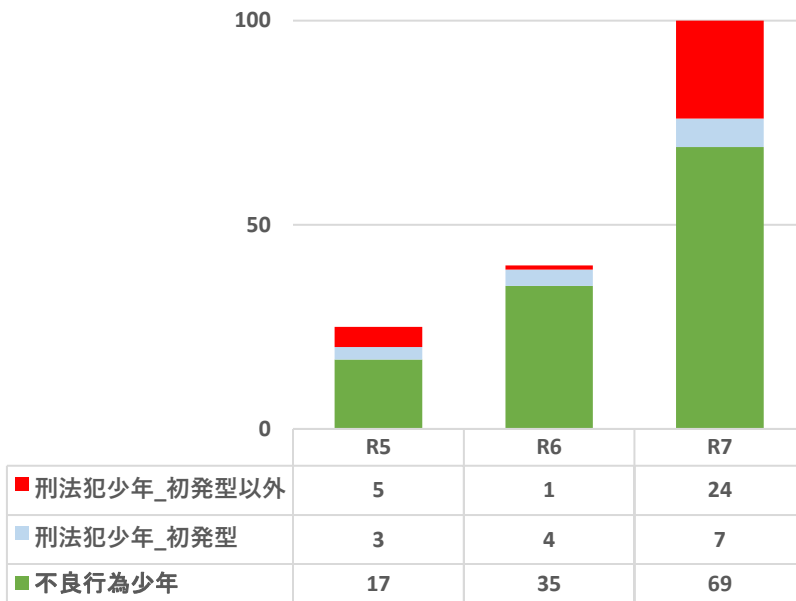
県内の刑法犯少年の検挙・補導人員の延べ人数は、前年から増加しており、令和7年は、194人と前年に比べ19人(10.9%)増加したほか、不良行為は、978人と前年に比べ75人(8.3%)増加しています。

【北上警察署の主な検挙事例】

- ・男子高校生(15歳)は自宅内において麻薬である大麻若干量を所持したもの。(5月)
- ・有職男性(18歳)らは、商業施設駐車場において、被害男性の顔面等を複数回殴打する等の暴行を加え、全治1週間を要する負傷を負わせたもの。(8月)
- ・男子中学生(15歳)は、道路上において、殺意を持って有職男性の背部を刃物で刺したが、負傷させるにとどまり、その目的を遂げなかったもの。(12月)

抜粋：岩手県警察本部「少年非行の実態」

北上警察署管内少年非行等件数(件)



令和7年

【刑法犯少年の罪種別内訳】

- ・窃盗犯 14人
- ・粗暴犯 9人
- ・凶悪犯 4人
- ・知能犯 1人
- ・その他 3人

【不良行為少年内訳】

- ・飲酒 26人
- ・喫煙 17人
- ・深夜はいかい 18人
- ・粗暴行為 3人
- ・家出 3人
- ・性的いたずら 1人
- ・不健全性的行為 1人

抜粋：北上警察署管内「少年非行の実態」

不良行為を見たり怖いと感じたら警察(110番)へ通報してください。

令和7年度(4月～R8年3月)の街頭補導活動状況

巡回補導活動回数

回数	人員
556	1,062

補導員による「愛の一声」人数

小学生	中学生	高校生	その他	合計
1,952	1,119	4,036	182	7,289





ひとりで悩んでいませんか？



春は進級や進学で環境も変わり、その場になじもうと一生懸命頑張っていることでしょう。でも、ふとした時に頑張れなくなることがあります。この気持ちを誰かに話してスッキリしませんか？

親子のための相談LINE

相談内容

《子育てに対する不安や親子関係について》

対象者 県内にお住まいの子ども(18歳未満)・その保護者

受付時間 平日(祝日を除く。)8時30分から17時

利用方法 右記二次元コードから

岩手県保健福祉部子ども子育て支援室こども家庭担当



青少年なやみ相談室

キオクシア アイーナ6階 青少年活動交流センター

019-606-1722
nayami@aiina.jp

来所相談は予約してね

メール相談は24時間OK

返信は遅れる時があるよ

電話・来所・メールでの
相談ができます

相談時間(電話・来所)



月～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～16:00

※休館日 年末年始、祝日、キオクシアアイーナ保守点検日



公益社団法人岩手県青少年育成県民会議

☆警察署への相談

犯罪や事故にあたるのか分からないけれど…。そんな緊急の対応を必要としない警察への相談を、岩手県警察本部の相談窓口につながります。

#9110

警察相談専用電話

どんな相談があるの？

☆犯罪などによる被害防止に関する相談

「下校中に見知らぬ男にいつも見つめられて不安を感じる」 など

私達補導員は、見守り活動で児童に声をかけることが当たり前になっていますが、それを不審に思う児童もいるということに、気づかされた瞬間でした。今後、学校や学童を訪問し、周知に努めたいと思います。

春の訪れとともに、新たな気持ちで新学期を迎えていることでしょうか。そんなある日のこと、詩歌の森公園で鬼ごっこをして遊んでいる小学4年生ぐらいの児童に声をかけた。すると、その児童から『こんなことを聞くのもなんですが、おしさん達は何をしている人ですか？』と、聞かれた。私達の活動を説明すると、『見守りなんだ〜』と納得し、別れ際には『頑張ってください。』と励ましてくれました。この児童は、いきなり声をかける人は誰で、何をしているのか気になったようです。

補導日誌

